

ショートショートフィルムフェスティバル & アジア 2013 ミュージックShort部門上映ラインナップのお知らせ スキマスイッチの新作ミュージックビデオを本邦初フル公開！ 音楽とショートフィルムが創り出す感動の世界

米国アカデミー賞公認・日本発、アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA)」のミュージックShort部門では、アーティストのミュージックビデオの中から、ショートフィルムの視点でセレクトされた物語やドラマを感じる作品と、アーティストの楽曲をもとに、監督たちが創り上げたオリジナルショートフィルムを特集上映致します。

6月19日に発売されるスキマスイッチの楽曲「スカーレット」のミュージックビデオ(監督:原田真人)を本邦初フル公開するほか、安野モヨコのマンガ「バッファロー5人娘」を下敷きにし、極彩色溢れる蜷川実花ワールドが展開するというコラボで話題となった『ピンク スパイダー inspired by バッファロー5人娘 倅田来未×蜷川実花×安野モヨコ』、また、デヴィッド・ボウイやジェイク・ギレンホール出演作品など海外からの作品も見逃せません。音楽とショートフィルムが創り出す感動の世界を大スクリーンでお楽しみ頂けます。

ミュージックビデオから選ばれる優秀作品はシネマチックアワードとして、6月9日のアワードセレモニーで発表されます。また、オリジナルショートフィルムの優秀作品はUULAアワードとして、SSFF & ASIAとUULAによる製作プロジェクトの監督の一人に選出され、完成した作品はUULAで独占先行配信されます。

※国内アーティスト、監督等のゲスト来場に関しましては決定次第、オフィシャルサイト内にて後日ご案内させていただきます。

上映作品介绍 ※一部抜粋



『スカーレット』

アーティスト:スキマスイッチ

監督:原田真人 / 5:30 / 2013

挫折を繰り返すうち、日常に追われ忘れかけた夢。ある日1本のクレヨンが思い出させてくれた。東京で生きる若者たちをスカーレットのクレヨンを中心にラ・ロンド(輪舞)形式で描いたミュージックビデオ。



『ピンク スパイダー inspired by バッファロー5人娘

倅田来未×蜷川実花×安野モヨコ』

アーティスト:倅田来未 / 12:41 / 2013

舞台は西部開拓の頃のアメリカ…娼館で働く腕っぶしも強く器量よしのキャンディ、スージー、ダリア、ルビー、ココ。ある日キャンディとスージーが娼館から逃亡。組織から逃げる道中、行く街の娼婦(ダリアほか)と出会い、そこで恋にまつわるトラブルに巻き込まれる。最初は荒んでいた娼婦たちだがキャンディを中心にトラブルを乗り越え、次第に仲間意識が芽生えていく…。



『The Stars (Are Out Tonight)』

アーティスト:デヴィッド・ボウイ

監督:フローリア・シジスモンディ / 5:54 / 2013

デヴィッド・ボウイとティルダ・スウィントンが演じる平凡で幸せな老夫婦が、「スターダム」にあこがれる悪魔に支配されてしまう。



『ハヌル』(オリジナルショートフィルム)

アーティスト:MAY'S

監督:門馬直人 / 9:00 / 2013

騙されて風俗店で働かされる韓国人のアジュン。その風俗店を営むヤクザの下っ端・浩。毎日に絶望する二人の男女はいつか恋仲となった。愛を知り希望を求め始めた二人は、逃亡するために空港を目指すのだが…。

■SSFF & ASIA 2013 オフィシャルサイト www.shortshorts.org

<メディアからのお問い合わせ>
広報事務局(共同ビーアール株式会社内)
中里・吉田・横山
TEL: 03-3571-5238 FAX: 03-3571-5380
E-mail: keisuke.nakazato@kyodo-pr.co.jp

<一般の方からのお問い合わせ>
ショートショート フィルムフェスティバル & アジア事務局
TEL: 03-5474-8844 FAX: 03-5474-8202
E-mail: press@shortshorts.org

■ミュージックShort部門 作品一覧

	参加アーティスト	楽曲名	監督	タイトル	上映
UULAアワード対象作品	SHUUBI	NIJI	谷口裕司	夢に向かって	MS-A
	AI	ハビネス	馬杉雅喜	STAND UP	MS-A
	クラムボン	tiny pride	増田和由	うさぎ	MS-B
	May's	sky	藤井道人	ハヌル	MS-B
	木内 健	デポーチカ	大野 悟	鳩のため息 - Devotchka -	MS-C
	AI	ハビネス	門馬直人	ほしふるよるに	MS-C
シネマチックアワード対象作品	湘南之風	雪月花	中茎 強	雪月花	MS-A
	ユニコーン	Feel So Moon	関 和亮	Feel So Moon	MS-A
	バンドじゃないもん!	バヒバヒ/バンもん!のテーマ	山戸結希	「映画バンもん! ~あなたの瞬きはバヒバヒの彼方へ~」	MS-A
	フラワーカンパニーズ	エンドロール	柿本ケンサク	エンドロール	MS-A
	Flying Lotus	Until the Quiet Comes	Kahlil Joseph	Until the Quiet Comes	MS-A
	lecca	Clown Love	tatsuaki	Clown Love	MS-A
	倅田来未×蜷川実花×安野モヨコ	ピンクスパイダー	蜷川実花	ピンクスパイダー inspired by パッパロー5人娘 倅田来未×蜷川実花×安野モヨコ	MS-B
	The Shoes	Time to Dance	Daniel Wolfe	Time to Dance	MS-B
	スキマスイッチ	スカーレット	原田真人	スカーレット	MS-B
	GUMMY(コミ)	FATE(s)	三石直和	FATE(s)	MS-B
	ケツメイシ	合わせた手のひらの間	ウスイヒロシ	合わせた手のひらの間	MS-C
	デビッド・ボウイ	The Stars (Are Out Tonight)	フローリア・シジスモンディ	The Stars (Are Out Tonight)	MS-C
	吉井和哉	HEARTS	内田けんじ	点描のしくみ Queen of Hearts	MS-C
	真心ブラザーズ	消えない絵	川田十夢	消えない絵	MS-C
	レニングラード・カウボーイズ	These Boots	アキ・カウリスマキ	俺らのペンギンブーツ	MS-C
	クリープハイブ	社会の窓	松居大悟	あたしの窓	MS-C

■上映スケジュール ※A・B・Cつのプログラムにて上映します。

MS-A

6月3日(月) 20:00~21:50 会場:ラフォーレミュージアム原宿
 6月11日(火) 15:00~16:50 会場:プリリア ショートショート シアター
 6月15日(土) 19:20~21:10 会場:プリリア ショートショート シアター

MS-B

6月2日(日) 20:00~21:50 会場:ラフォーレミュージアム原宿
 6月12日(水) 17:10~19:00 会場:プリリア ショートショート シアター
 6月14日(金) 17:10~19:00 会場:プリリア ショートショート シアター

MS-C

6月1日(土) 13:30~15:20 会場:ラフォーレミュージアム原宿
 6月10日(月) 17:10~19:00 会場:プリリア ショートショート シアター
 6月13日(木) 12:50~14:40 会場:プリリア ショートショート シアター

■その他の上映作品紹介 ※一部抜粋



AI『ハビネス』プロジェクト優秀賞受賞作品

福島の中学生在が、福島で起きている野菜の風評被害問題に前向きに取り組んだドキュメンタリー作品

『STAND UP』アーティスト:AI 監督:馬杉雅喜 / 10:00 / 2012

3・11から一年半。まだ震災の爪痕が残る東北の街で、全国から集まった中学生が「地域、日本の為に自分達にできることは何か」をテーマに話し合う。彼らは何を考え、どのようなアクションを起こすのか...



作者の小山宙也が書き下ろしたユニコーンがコミックスに登場

『Feel So Moon』アーティスト:ユニコーン

監督:関 和亮・川村真司・清水幹大 / 4:46 / 2012

ユニコーンがアニメ「宇宙兄弟」のために書き下ろしたテーマソング。原作コミックスのストーリーに寄り添ったこのコラボ・ソングを映像化するために作られたメディア・コラボ・ミュージックビデオ。この作品のために作者の小山宙也が書き下ろしたユニコーンがコミックスに登場。



『点描のしくみ Queen of Hearts』アーティスト:吉井和哉

監督:内田けんじ / 3:21 / 2012

大企業の社長の死、なくなった大金。犯人は父を恨む隠し子の女。それは、完璧に仕組まれた計画だった。だが、たまたま居合わせたタクシー運転手・本田がとった意外な行動により、女が逃げてしまったことから計画は狂い始める。

【SSFF & ASIA 2013 開催概要】

■名称

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2013

■主催

ショートショート実行委員会 / ショートショート アジア実行委員会

■日程・会場

5月23日(木)、24(金)、6月7日(金)、8(土)
会場:東京スカイツリータウン® スペース634

5月31日(金)、6月1日(土) オールナイト上映
会場:TOHOシネマズ 六本木ヒルズ

6月1日(土)～6月5日(水)
会場:ラフォーレミュージアム原宿

6月6日(木)～6月8日(土)
会場:表参道ヒルズ スペース オー

■ナショナルツアー

6月1日(土)～16日(日) (横浜開催)
会場:ブリリア ショートショート シアター

※初夏、大阪での開催も予定

			【ショートショートフィルムフェスティバル & アジア 2013 開催日程】					
月日			開催場所					
			東京スカイツリータウン	六本木	原宿	表参道	横浜	
5月	23日	(木)	●					
	24日	(金)	●					
	25日	(土)						
	26日	(日)						
	27日	(月)						
	28日	(火)						
	29日	(水)						
	30日	(木)						
	31日	(金)		●				
	6月	1日	(土)		●	●		●
		2日	(日)			●		●
3日		(月)			●		●	
4日		(火)			●		●	
5日		(水)			●		●	
6日		(木)				●	●	
7日		(金)	●			●	●	
8日		(土)	●			●	●	
9日		(日)					●	
10日		(月)					●	
11日		(火)					●	
12日		(水)					●	
13日		(木)					●	
14日		(金)					●	
15日		(土)					●	
16日		(日)					●	

本映画祭は、グランプリ作品が米国アカデミー賞短編部門のノミネート選考対象作品となる「オフィシャルコンペティション」をはじめ、「音楽」「環境」「CGアニメーション」など、様々なカテゴリーの上映プログラムで構成されています。

※各会場での上映プログラムについては、映画祭オフィシャルサイトに随時アップ致します。

■チケット価格(税込)

プログラム1日券	前売:1,300円	当日:1,500円
1プログラム券	前売:1,000円	当日:1,200円
パスポート	前売:4,000円	当日:5,000円

6月4日の“ショートフィルムの日” (日本記念日協会認定)は各会場、すべてのプログラムを無料鑑賞できます。
 <日程> 6月4日(火)
 <会場> ラフォーレミュージアム原宿
 ブリリア ショートショート シアター(横浜会場)

■チケット販売に関して

チケットぴあ各店店舗ほか 前売券発売日:5月11日(土)予定
 ※当日券は映画祭開催期間中、東京スカイツリータウン(スペース634)、ラフォーレミュージアム原宿、表参道ヒルズ スペースオー、ブリリア ショートショートシアターの劇場窓口にて販売します。
 ※オールナイト上映のTOHOシネマズ六本木ヒルズではご利用できません。

■ショートショートフィルムフェスティバル & アジアについて

米国アカデミー賞公認、日本発・アジア最大級の国際短編映画祭。新しい映像ジャンルとして「ショートフィルム」を日本に紹介するため、米国俳優協会(SAG)の会員でもある俳優の別所哲也が、創立者として1999年に東京・原宿で誕生。初年度は映画『スターウォーズ』で有名なジョージ・ルーカス監督の学生時代のショートフィルムも6作品上映し、その後も毎年応援を頂いています。2001年には「ショートショートフィルムフェスティバル(SSFF)」と名称を改め、2004年には米国アカデミー賞公認映画祭として認定されました。これにより、映画祭のグランプリ作品が、次年度のアカデミー賞短編部門のノミネート選考に入ることになり、日本からオスカー像を手にする若手が出現する可能性への架け橋ができました。

同年には当時の東京都知事、石原慎太郎氏の発案により、アジア発の新しい映像文化の発信、新進若手映像作家の育成目的からショートショートフィルムフェスティバル アジア(SSFF ASIA)を立ちあげ、現在はSSFFとSSFF ASIAという2つの映画祭が「ショートショートフィルムフェスティバル & アジア(SSFF & ASIA)」として同時開催されており、アジア最大級の国際短編映画祭へと成長しています。2008年には、横浜みなとみらいにショートフィルム専門映画館、ブリリア ショートショート シアターを設立。映画祭としてはこれまでに延べ27万人を動員し、日本にショートフィルムを啓蒙する役割を果たすべくその活動領域を広げています。

また、ロサンゼルス、シンガポール、ミャンマー、メキシコ、マレーシアと海外に展開も重ねるほか、海外映画祭との幅広いネットワークをいかし、日本作品を海外へ向けて発信する活動も積極的に行っています。本映画祭では、2007年に『MEI 美』がノミネートとなり、『台北の朝、僕は恋をする』で長編デビューをしたアーヴィン・チェン監督、『881 歌え! パパイヤ』がシンガポールで大ヒットとなったロイストン・タン監督、2010年に米国アカデミー賞にノミネートされた『マイレージ・マイライフ』のジェイソン・ライトマン監督など、本映画祭を経てチャンスを掴み、長編監督として成長していった例も少なくありません。今や第一線で活躍するこれらの監督のように、世界に羽ばたく若きクリエイターを本映画祭はこれからも応援していきます。